

2007年度 鳥羽・志摩中学校新人大会 ソフトボール要項

- 1 日程 9月29日(土) 集合 8:30 監督・審判会議 9:15
 開会式 9:30 試合開始 10:00
 * 予備日・・・9月30日(日) および以後 土曜日 日曜日順延
- 2 会場 阿児ふるさと公園多目的広場
- 3 責任者 *競技責任者および会場責任者 :山本(文岡中)
 *ベース・ラインカー・石灰・スコアボード・ハンドマイク・他 :山本(文岡中)
 *会場準備 :各中学校ソフトボール部顧問 ※ 当日 8:30から行う
 *会計および弁当 :小竹(加茂中)
 *開開会式 司会進行 :小竹(加茂中)
- 4 ルール 本大会規定及び2007年度日本ソフトボール協会オフィシャルルールに準ずる。

5 大会規定

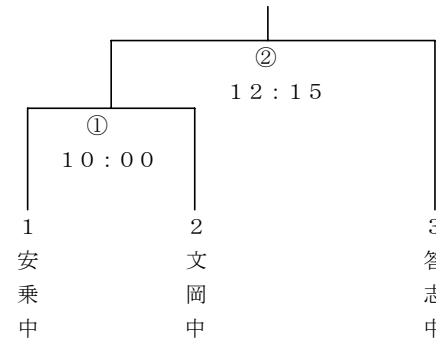
- ① 競技方法はトーナメント方式とする。
- ② ベンチ入り選手は18名とし、ベンチは若番を1塁側とする。
- ③ 選手は1～18の背番号のついたユニフォームを着用する。ただし、やむを得ない場合は背番号のついた体操着でもよい。主将は10番、監督は30番、副顧問(コーチ)は31番、32番をつける。背番号がない場合のベンチ入りは認められない。
- ④ 関係者のベンチ入りは3名までとする。できるかぎりユニフォームを着用する。外部指導者については、学校長が認め、登録をした場合に限る。ただし、1名とする。
- ⑤ 得点差によるコールドゲームは、3回以降12点差、5回以降7点差以上のとき適用する。降雨の時は5回終了時点で試合成立。それ以前の場合は再試合とし、その判断は当該試合の専門部及び審判団で行う。
- ⑥ 7回終了後同点の場合は、延長戦なしで8回からタイブレークを行う。
- ⑦ シートノックは、後攻側から始めて5分以内とする。
- ⑧ 打者、走者、次打者、コーチャーはヘルメットを着用する。
- ⑨ 捕手はスロートガードつきマスク、ヘルメット、プロテクター、レガースを着用する。競技場内での投球練習においても、ヘルメット、マスクを着用する。
- ⑩ 試合中は、ベンチ入り選手以外のグラウンド立ち入りは認めない。
- ⑪ 試合中は、ベンチよりバックネット付近(後方も含む)での応援を禁止。
- ⑫ 当該校関係者はバックネット裏への立ち入り禁止。
- ⑬ 使用球はマルケン3号とする。(各試合各校2球ずつ抛出)

- ⑭ グラウンドルールは開会式前の監督・審判会議で決定する。
- ⑮ 大会運営においては、教育的配慮を最優先する。

6 その他

- ① 表彰は規定により優勝のみとする。
- ② 選手宣誓は、前年度優勝校の文岡中学主将。同校は優勝旗を持参のこと。
- ③ 県大会への出場は、各地区1校(鳥羽1校、志摩1校)とする。
- ④ 前の試合に勝ったチームでグラウンド整備を行う。
- ⑤ シートノック終了後、試合を行うチームでグラウンド整備を行う。
- ⑥ 事前に健康チェックをしておく。
- ⑦ ゴミは各自持ち帰り、処理の徹底をする。
- ⑧ 差し入れは、事前に断る。いただくことがあった場合は、学校に戻ってから飲食する。
- ⑨ 急病やけがは、救護の先生の手をかりて応急処置を施すが、連絡・移送については当該校顧問・引率者が責任を持って行う。

7 組み合わせ



* ②の試合開始時刻は①の試合後、45分あける。

- 8 審判 鳥羽・志摩ソフトボール協会審判部に(4名で)お願いする。